

令和7年12月5日
北九州市議会事務局

報道機関 各位

北九州市議会議員を対象に
SNS活用研修を実施します！

現在、北九州市議会では、議会改革協議会の中で、「市議会広報の強化」を検討項目に掲げ、SNSの積極的な活用について議論しています。

議員活動においても、SNSは情報発信において重要なツールであり、その特性を正しく理解するとともに、活用する際のメリットやデメリットを認識することが重要です。

そこで、下記のとおり全議員を対象とした研修を実施することとなりましたので、お知らせします。

つきましては、ぜひ取材くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和7年12月10日（水） 13時30分～15時
11日（木） 13時30分～15時
※講義内容は同一で2回に分けて実施
- 2 場 所 議事堂2階 21会議室
- 3 内 容 SNS活用研修
講 師：(株)廣瀬行政研究所 代表取締役 廣瀬 和彦氏
※講師略歴は別紙のとおり

問い合わせ先
市議会事務局総務課
原田（課長）、生島（係長）
TEL：093-582-2621

略歴

廣瀬 和彦（ひろせ かずひこ）

慶應義塾大学大学院法学研究科修士課程修了。

全国市議会議長会で法制・議事運営等の職務に20年以上にわたり従事。

現在、(株)廣瀬行政研究所代表取締役、明治大学政治経済学部及び同公共政策大学院の講師をつとめる。

【雑誌連載】

議員NAV I（第一法規） 議会運営のQ&A

〃 判例から読み解く政務活動費の実務

【著書】

100条調査ハンドブック（ぎょうせい・H20年）

政務調査費ハンドブック（ぎょうせい・H21年）

Q&A議会運営ハンドブック（ぎょうせい・H24年）

地方議員ハンドブック（ぎょうせい・H25年）

【共著】

自治体議会の課題と争点（芦書房・H24年・中邨章監修、牛山久仁彦共著）

【監修】

わたしたちの暮らしと地方議会（小峰書店・R5年）

【論文】

二元代表制における地方議会議員定数・報酬の分析（慶應義塾大学大学院修士論文）

地方財務（ぎょうせい） 逐条市議会会議規則

地方財務（ぎょうせい） 事業別自治体財政需要

【所属学会】

日本政治学会・日本行政学会・日本地方自治学会・日本公共選択学会・日本公共政策学会

【研究分野】

地方自治論・議会運営論・政治学・行政法